

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

福島県鏡石町

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	1億5538万円
うち令和7年度 交付決定額	1億5538万円（100%）
うち令和8年度 交付決定額	0円（0%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対策プレミアム付商品券発行事業 事業費：3,500万円 ※食料品特別加算を活用

プレミアム付商品券を発行し、食料品等の物価高騰の影響を受ける町民と事業者を支援する。
 プレミアム付き（プレミアム率25%）商品券1億5千万円発行。

◆物価高騰対策支援給付金（非課税世帯） 事業費：2,450万円

特に物価高騰の家計への影響が大きい住民税非課税世帯1世帯あたり2万円の給付を行う。

◆水道料金等負担軽減事業 事業費：2,106万円

物価高騰の影響を踏まえ、町の水道（家庭用）を利用する住民について基本料金を減免する。
 水道契約者（家庭用）の基本料金1,932円×2期分を減免する。

※上水道未給水世帯に対しては「支援給付金」を給付する。

事業者支援

◆物価高騰対策事業継続支援金事業 事業費：3,500万円

町内事業所が受ける物価高騰の影響を軽減するため、施設の従業員数に応じた支援金を支給する。
 1事業所あたり6万円～50万円を支給。

◆物価高騰対策社会福祉施設等支援給付事業 事業費：307万円

社会福祉施設等が受ける物価高騰の影響を軽減するため、施設の従業員数に応じた給付を行う。
 1施設あたり6万円～50万円を支給。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定